

生物オリンピック東京大会

1. 活動時期 2025年8月18日～8月21日

高校2年 三枝宥仁

2. 活動の概要

7月に予選を行い、その点数の上位60人が全国から集まり、本選を行う。今年は、東京都立大学で予選を行った。3泊4日の合宿形式で試験を行い、高2以下の成績上位者12名が日本代表候補に選出される。1日目が筆記試験で、2日目が実験試験とパソコンを使ったデータの分析の試験だった。

3. 感想

初めは無機質な空間、雰囲気の中でただひたすらに勉強をするだけだと思っていました。しかし、それは違いました。問題や実験を通して、仲間達と共に高みを目指すことで新しい学びを得ることができました。同年代の同じような興味を持つ人たちのみならず、大学生や、大学の教授といった普段関わることのない人とも交流することができ、また高いレベルの講義を受けたことも刺激になりました。

試験を受けるにも関わらずあまり緊張せず、楽しんで受験することができました。宿も1人部屋で、くつろぐことができ、旅行気分を味わうことができました。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

生物選択者はただでさえ少なく、その中で生物を極めようとする人はかなり限られると思います。もしそのような人がいるのなら、早めに勉強を始めましょう。高三になると、本選には出場できますが、日本代表候補にはなれません。物理選択の方がいいとは思いますが、生物に強い興味があるなら、極めてみるのもアリだと思います。

